

先生各位

検査成績報告書変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目におきまして、検査報告書を変更させていただきます。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 2019年 3月 30日（土）ご報告分より

■変更項目

案内書 掲載頁	項目コード	検査項目	備考
149	4345	AICS 男性5種	解析委託先による 変更の為
	4349	AICS 女性6種	

■変更点

- ・ より見やすいプロット記号とするため、表面のAICS値を示すプロット記号が「*」から「●」へ変更となります。
- ・ 各ランクでのがんである可能性【倍率】内の「有病率データ(※1)」が「罹患率データ(※2)」へ変更となります。罹患率データへの変更で、各がん種に即したより正確な説明が可能となります。

※1: 岡本直幸: 人間ドック26(3): 454-446(2011)味の素株式会社共同研究プロジェクト提供

※2: 国立がん研究センターがん情報サービス: 地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975~2012年)

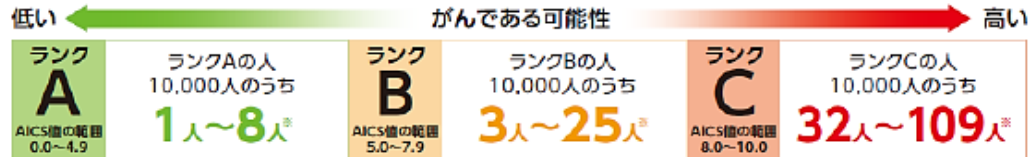
裏面もご確認ください

ご不明な点がございましたら、貴院担当営業員又は弊社お客様窓口までお申し付けください。

▼表面

新

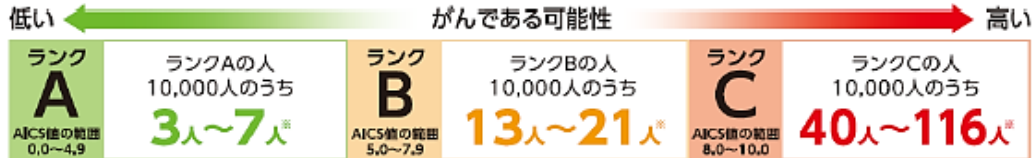
■がんである可能性



※各ランク内において人数の幅があるのは、AICS値では部位によってがんである可能性が異なるためです。

現

■がんである可能性



※各ランク内において人数の幅があるのは、AICS値では部位によってがんである可能性が異なるためです。※一般的に、10,000人に約10人が、がんであると言われております。

▼裏面

新

●各ランクでのがんである可能性【倍率】

低い ← がんである可能性 → 高い

ランク分類		罹患率*	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値			0.0~4.9	5.0~7.9	8.0~10.0
項目	がん種				
AICS(胃)	胃がん	0.1036%	1/3,088 [0.3倍]	1/603 [1.6倍]	1/95 [10.2倍]
AICS(肺)	肺がん	0.0887%	1/3,342 [0.3倍]	1/604 [1.9倍]	1/125 [9.0倍]
AICS(大腸)	大腸がん	0.1325%	1/1,510 [0.5倍]	1/596 [1.3倍]	1/92 [8.2倍]
AICS(膵臓)	膵臓がん	0.0273%	1/12,744 [0.3倍]	1/2,893 [1.3倍]	1/316 [11.6倍]
AICS(前立腺)	前立腺がん	0.1179%	1/1,885 [0.5倍]	1/398 [2.1倍]	1/133 [6.4倍]
AICS(乳癌)	乳がん	0.1264%	1/1,194 [0.7倍]	1/440 [1.8倍]	1/198 [4.0倍]
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	0.0858%	1/4,660 [0.3倍]	1/794 [1.5倍]	1/100 [11.6倍]

各種がんの罹患率を基にした場合の、がんである可能性
出典: 味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供

上の表は、がん種ごとに、現在がんであるおおよその確率をランク別に示したものです。例えばAICS(胃)では、ランクAでは3,088人に1人が、ランクBでは603人に1人が、ランクCでは95人に1人が、胃がんであることを示しています。

【 】内は各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。

*罹患率は、2012年の全国年齢別別がん罹患率(出典:国立がん研究センターがん情報サービス)地域がん登録全国集計によるがん罹患率データ(1975年~2012年)に基づき、%表記に換算しています。

現

●各ランクでのがんである可能性【倍率】

低い ← がんである可能性 → 高い

ランク分類		ランクA	ランクB	ランクC
AICS値		0.0~4.9	5.0~7.9	8.0~10.0
項目	がん種			
AICS(胃)	胃がん	1/3,200 [0.3倍]	1/625 [1.6倍]	1/98 [10.2倍]
AICS(肺)	肺がん	1/2,963 [0.3倍]	1/536 [1.9倍]	1/111 [9.0倍]
AICS(大腸)	大腸がん	1/2,000 [0.5倍]	1/789 [1.3倍]	1/122 [8.2倍]
AICS(膵臓)	膵臓がん	1/3,478 [0.3倍]	1/789 [1.3倍]	1/86 [11.6倍]
AICS(前立腺)	前立腺がん	1/2,222 [0.5倍]	1/469 [2.1倍]	1/156 [6.4倍]
AICS(乳癌)	乳がん	1/1,509 [0.7倍]	1/556 [1.8倍]	1/250 [4.0倍]
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	1/4,000 [0.3倍]	1/682 [1.5倍]	1/86 [11.6倍]

一般の方が、がんである確率(有病率)を10,000人に10人(1/1000)とした場合の、がんである可能性
出典: 味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供

上の表は、がん種ごとに、がんであるおおよその確率をランク別に示したものです。一般的に、10,000人に約10人(約0.1%)が、がんであると言われております。例えばAICS(胃)では、胃がんの有病率(一般の方が、胃がんである確率)を10,000人に10人とした場合に、ランクAでは3,200人に1人が、ランクBでは625人に1人が、ランクCでは98人に1人が、胃がんであることを示しています。

【 】内は一般の方の有病率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。

SRL タロウ	殿	SRLシステム (10) HP (汎用)	殿
カルテNo	男性 52歳	提出医	先生
材料血漿	採取日 月 日	科名	
受付No 000001	受付日 H30年11月15日	病棟	
	報告日 H30年11月16日	その他No	

このたび、受診いただきましたあなたのAICS®検査結果および
現在がんである可能性をご報告させていただきます。

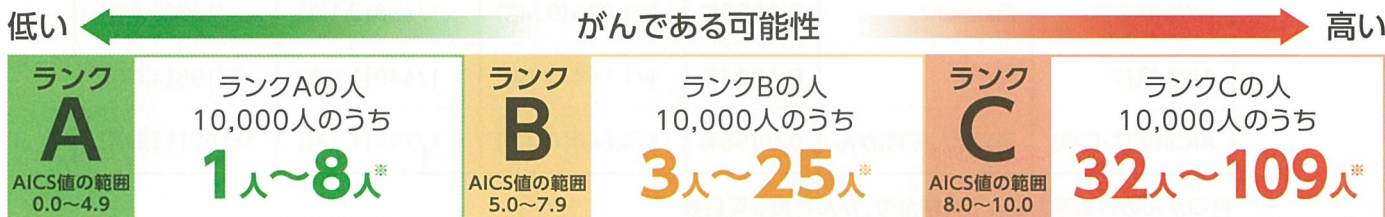
※AICS®=アミノインデックス® がんリスクスクリーニング (AminoIndex® Cancer Screening)

(AICS値)

項目	AICS値	がんである可能性		
		ランクA	ランクB	ランクC
AICS (胃)	1.5	●		
AICS (肺)	2.5	●		
AICS (大腸)	1.5	●		
AICS (膵臓)	2.4	●		
AICS (前立腺)	2.4	●		

AICS®は、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がんは25歳~90歳、前立腺がんは40歳~90歳、子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)・卵巣がんは20歳~80歳の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。

■ がんである可能性



※各ランク内において人数の幅があるのは、AICS®では部位によってがんである可能性が異なるためです。

● ランクについて知っておいていただきたいこと

ランクB **ランクC** について

血液中のアミノ酸濃度は様々な原因で変化するため、がん以外の疾患や、個人特有のアミノ酸のパターンにより、**がんだけでなくランクBやCと判定される場合があります。**

ランクA について

AICS®は、がんの有無を直接調べる検査ではありませんので、**ランクAであっても100%がんではないと言い切れません。**また、同時に受診した他のがん検診の結果と異なる場合があります。

● AICS®の検査結果の判断について

がんの可能性は、AICS®, その他の検査結果と共に総合的に判断されるものです。**本検査結果の解釈やその他の必要な検査に関しては、医師にご相談ください。**

コメント

裏面では、検査結果に関する解説をご用意しています。
必ずお読みください。

&L

検査責任者和田 かおり

解析委託先：味の素株式会社
アミノインデックス®は、味の素株式会社が開発した検査です
aminoindex、AICS®は、味の素株式会社の登録商標です

SIRIL 株式会社 エスアルエル
八王子ラボ 東京都八王子市小宮51番地

アミノインデックス[®]

がんリスクスクリーニング(AICS[®])の解説

検査結果(AICS値とランク)について

AICS値は、それぞれのがんについて、現在がんである可能性を、0.0～10.0の数値で報告しています。数値が高いほど、現在がんである可能性が高くなります。現在がんである可能性を判断する目安として、A、B、Cの3つのランクに分類しています。AICS[®]では、ランクA→ランクB→ランクCの順番で現在がんである可能性が高くなります。

●各ランクでのがんである可能性【倍率】 低い ← がんである可能性 → 高い

ランク分類		罹患率 [※]	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値			0.0～4.9	5.0～7.9	8.0～10.0
項目	がん種				
AICS(胃)	胃がん	0.1036%	1/3,088[0.3倍]	1/603[1.6倍]	1/95[10.2倍]
AICS(肺)	肺がん	0.0887%	1/3,342[0.3倍]	1/604[1.9倍]	1/125[9.0倍]
AICS(大腸)	大腸がん	0.1325%	1/1,510[0.5倍]	1/596[1.3倍]	1/92[8.2倍]
AICS(膵臓)	膵臓がん	0.0273%	1/12,744[0.3倍]	1/2,893[1.3倍]	1/316[11.6倍]
AICS(前立腺)	前立腺がん	0.1179%	1/1,885[0.5倍]	1/398[2.1倍]	1/133[6.4倍]
AICS(乳腺)	乳がん	0.1264%	1/1,194[0.7倍]	1/440[1.8倍]	1/198[4.0倍]
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	0.0858%	1/4,660[0.3倍]	1/794[1.5倍]	1/100[11.6倍]

各種がんの罹患率を基にした場合の、がんである可能性

出典:味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供

上の表は、がん種ごとに、現在がんであるおよその確率をランク別に示したものです。例えばAICS(胃)では、ランクAでは3,088人に1人が、ランクBでは603人に1人が、ランクCでは95人に1人が、胃がんであることを示しています。

【 】内は各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。

※罹患率は、2012年の全国年齢階級別推定罹患率(出典:国立がん研究センターがん情報サービス:地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975年～2012年))に基づき、%表記に換算しています。

AICS[®]について更に詳しい内容はこちらから

●スマートフォンやタブレットからはこちら ▶▶▶



●PCからはこちら ▶▶▶ <http://report.aminoindex.jp/>

このコンテンツをご覧になる際には、下記の閲覧用パスコードを入力してください。

閲覧用パスコード: amino